

平成23年度フォローアップ説明会の実施状況及び参加者アンケート結果

1. 参加者の状況について

(単位:人)

開催日	開催地	参加者実数	参加者実数			アンケート 回答者数	政治資金監査の 実務経験がある	前年度のフォローアップ 説明会にも参加
			弁護士	公認会計士	税理士			
6/17	札幌市	47	1	4	42	43	25	27
7/1	金沢市	42	1	9	32	40	20	21
7/13	東京	160	9	19	132	152	70	97
7/28	大阪市	130	5	21	104	106	50	77
9/9	広島市	51	0	2	49	51	30	40
9/22	福岡市	75	0	10	65	63	29	49
10/7	仙台市	57	1	0	56	54	30	43
10/19	東京	175	10	34	131	143	63	92
11/2	名古屋市	128	3	15	110	100	45	63
11/11	東京	172	11	40	121	143	75	83
11/18	神戸市	46	0	6	40	36	16	23
12/2	高松市	24	0	2	22	23	14	16
12/9	熊本市	35	0	1	34	31	18	19
合計		1,142	41	163	938	985	485	650
			構成率(%)	構成率(%)	構成率(%)	回収率(%)	監査経験者率(%)	リピーター率(%)
			3.6	14.3	82.1	86.3	49.2	66.0

2. 今回のフォローアップ説明会について

(単位:人)

開催日	開催地	内容			資料			時間		
		とても参考になった	多少参考になった	あまり参考にならなかった	わかりやすかった	まあまあ	わかりにくかった	ちょうど良かった	もう少し時間をかけてほしかった	長かった
6/17	札幌市	18	23	1	21	15	5	31	7	3
7/1	金沢市	9	23	6	15	21	2	23	9	6
7/13	東京	75	70	5	82	63	2	108	24	11
7/28	大阪市	46	56	4	51	48	6	78	17	8
9/9	広島市	30	19	2	30	19	2	32	17	2
9/22	福岡市	36	26	1	35	26	2	48	10	2
10/7	仙台市	37	15	2	31	19	3	43	8	1
10/19	東京	63	73	2	77	56	5	102	26	9
11/2	名古屋市	58	40	0	61	35	1	75	19	3
11/11	東京	81	58	3	85	54	2	99	21	18
11/18	神戸市	21	15	0	24	12	0	31	4	1
12/2	高松市	17	6	0	16	6	1	18	2	2
12/9	熊本市	25	6	0	23	6	0	26	3	0
合計		516	430	26	551	380	31	714	167	66

※未回答の項目があるため、アンケート回答者数と各回答の合計が一致しない場合がある。

3. 今後のフォローアップ説明会について

(単位:人)

開催日	開催地	開催の是非		自身の意向	
		今後も継続して いくべき	HP等での情報提供 で十分なので、開催 する必要はない	引き続き参加 していきたい	参加するつもり はない
6/17	札幌市	37	5	39	1
7/1	金沢市	34	4	35	2
7/13	東京	138	11	136	3
7/28	大阪市	99	6	100	3
9/9	広島市	47	3	47	2
9/22	福岡市	57	4	53	3
10/7	仙台市	50	3	51	1
10/19	東京	127	14	128	6
11/2	名古屋市	96	2	93	3
11/11	東京	125	14	136	4
11/18	神戸市	33	3	33	3
12/2	高松市	20	3	20	0
12/9	熊本市	29	1	29	1
合計		892	73	900	32

※未回答の項目があるため、アンケート回答者数と各回答の合計が一致しない場合がある。

4. その他主な意見等

◆ 説明会について
<ul style="list-style-type: none"> ・参考事例やQ&Aがとても参考になり、非常に有意義な内容であった。 ・事例集を作成してほしい。 ・質疑に対して明確な回答が得られて良かった。 ・質疑に対する回答については、資料で配布してほしい。 ・登録政治資金監査人同士の討論や、政治資金監査経験者の体験談を聞きたい。 ・政治資金監査実施前の時期(年の後半)に開催してほしい。 ・東京会場の受講定員(又は回数)を増やしてほしい、他の地域でも開催してほしい。
◆ その他
<ul style="list-style-type: none"> ・政治資金監査マニュアルは、現実的で柔軟な見直しを行ってほしい。 ・政治資金監査報酬の統計をとって公表してほしい。 ・収入も政治資金監査の対象とすべきではないか。 ・複式簿記を導入すべきではないか。 ・会計責任者等に対しても同様の説明会を実施すべきではないか。